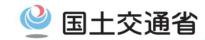
# 関東における基本方針に定める 移動等円滑化の整備目標達成状況



<sup>※</sup>表内の色づけは、<u>赤塗りはバリアフリー化率が全国平均と比べて同し</u> もしくは高い場合、<u>青塗りは同全国平均と比べて低い場合</u>

### 基本方針に定める移動等円滑化の3次目標の概要(2025年度末)

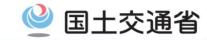


- バリアフリー法に基づく基本方針に定められた2020年度までの整備目標の達成状況は下記のとおり。
- 2021年度からは2025年度までの3次目標を設定し、引き続き移動等円滑化を推進。

			2020年度末の 目標達成状況	2020年度までの2次目標(令和2年度末)	2025年度までの3次目標 (2次目標からの変更部分を <mark>赤字</mark> で記載)
	鉄軌道駅		93%*1**2	○3,000人/日以上の鉄軌道駅を原則100%	○3,000人以上/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/ 日以上の鉄軌道駅を原則100%【指標を追加】
鉄軌道		ホームドア・可動 式ホーム柵	2,192番線(334番線) (旧基準:943駅)	※交通政策基本計画において2020年度までに約800駅 の整備を行う	○3,000番線(800番線) ○カッコ内は、10万人以上/日の駅の番線数(内数表記)
	鉄軌道車両		49%	約70%	○約70%※3 ※車両のバリアフリー基準改正を踏まえて設定
	バスターミナル		91% <sup>*1*2</sup>	〇3,000人以上を原則100%	〇3,000人/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以 上のバスターミナルを原則100%[指標を追加]
バス	乗合バス	ノンステップバス	64%	約70%(対象から適用除外認定車両(高速バス等)を除 外)	〇約80% <sup>※3</sup>
	車両	リフト付きバス等	6%	約25%(リフト付バス又はスロープ付きバス。適用除外 認定車両(高速バス等)を対象)	〇約25% <sup>※3</sup> (リフト付バス又はスロープ付きバス。適用除外認定車両(高速バス等) を対象)【指標を追加】
	貸切バス車両		1,066台	約2,100台	O同左 <del>※3</del>
	旅客船ターミナル		100%*1**2	〇3,000人/日以上の旅客船ターミナルを原則100%	〇2,000人/日以上の旅客船ターミナルを原則100%【指標を追加】
船舶	旅客船(旅客不定 供する船舶を含む	期航路事業の用に。)	53%	○約50%	〇約60% <sup>※3</sup>
航空	航空旅客ターミナル	ıL	95% <sup>※1※2</sup>	○3,000人/日以上の航空旅客ターミナルを原則100%	○2,000人/日以上の航空旅客ターミナルを原則100%【指標を追加】
机垒	航空機		99%	原則100%	O同左 <del>※3</del>
タクシー	福祉タクシー車両		41,464台	約44,000台	○約90,000台※3【指標を追加】
道路	重点整備地区内(経路を構成する道	の主要な生活関連 路	67% (旧基準:91%)	原則100%	<ul><li>○約70%</li><li>※対象が約1,700km→約4,450kmとなったことを踏まえて設定</li></ul>
	園路及び広場		64%	約60%	〇規模の大きい概ね2ヘクタール以上の都市公園について約70%
都市公園	駐車場		55%	約60%	〇規模の大きい概ね2ヘクタール以上の都市公園について約60%
	便所		62%	約45%	〇規模の大きい概ね2ヘクタール以上の都市公園について約70%
路外駐車場	特定路外駐車場		71%	約70%	〇約75%
建築物	2,000 m <sup>3</sup> 以上の特 トック	別特定建築物のス	62%	約60%	〇約67%
信号機等	主要な生活関連総に設置されている	怪路を構成する道路 信号機等	98%	原則100%	原則100%【指標を追加】

- ※1 旅客施設は段差解消済みの施設の比率。
- ※2 新型コロナウィルス感染症の影響で旅客需要の減少が継続。
- ※3 車両等におけるバリアフリー化の内容として、段差の解消、運航情報提供設備(車両等の運行(運航を含む。に関する情報を文字等により表示するための設備及び音声により提供するための設備。福祉タクシーにあっては、音声による情報提供設備及び文字による意思疎通を図るための設備)の設置等が含まれる旨を明記。

# バリアフリー状況:鉄軌道駅

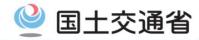


- 平均利用者数が3,000人/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以上 3,000人/日未満の鉄軌道駅のバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、 移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和5年度末時点の段差の解消及び障害者用トイレの設置駅数の整備状況は95%を超えている。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
鉄軌道駅数	36	29	20	176	218	713	330	12	1,534	3,546
(うちトイレ設置駅数)	36	27	20	168	209	688	313	11	1,472	3,303
段差の解消(駅数)	33	29	15	165	210	696	321	10	1,479	3,331
割 合	91.7%	100.0%	75.0%	93.8%	96.3%	97.6%	97.3%	83.3%	96.4%	93.9%
視覚障害者 誘導用ブロック(駅数)	26	15	16	99	99	336	143	7	741	1,607
割合	72.2%	51.7%	80.0%	56.3%	45.4%	47.1%	43.3%	58.3%	48.3%	45.3%
案内設備	18	27	10	155	161	672	300	7	1,350	2,735
割合	50.0%	93.1%	50.0%	88.1%	73.9%	94.2%	90.9%	58.3%	88.0%	77.1%
障害者用トイレの設置(駅数)	31	27	17	166	197	673	289	11	1,411	3,052
割合	86.1%	100.0%	85.0%	98.8%	94.3%	97.8%	92.3%	100.0%	95.9%	92.4%

<sup>※</sup>バリアフリー化率が全国平均と比べて同一・高い地域を赤塗り、低い地域を青塗りとする(以下、同じ)

# バリアフリー状況:バスターミナル

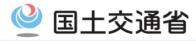


- 平均利用者数が3,000人/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以上 3,000人/日未満のバスターミナルのバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、 移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和5年度末時点の<u>段差の解消及び案内設備の整備状況は100%を達成</u>している。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
バスターミナル数	0	0	0	0	0	2	4	0	6	43
(うちトイレ設置ターミナル数)	0	0	0	0	0	1	1	0	2	36
段差の解消(施設数)	_	-	_	_	-	2	4	_	6	40
割合	_	_	_	_	-	100.0%	100.0%	_	100.0%	93.0%
視覚障害者 誘導用ブロック(施設数)	_	-	_	_	-	2	3	_	5	37
割合	_	_	_	_	_	100.0%	75.0%	_	83.3%	86.0%
案内設備	-	-	_	_	-	2	4	_	6	34
割合	_	-	_	_	-	100.0%	100.0%	_	100.0%	79.1%
障害者用トイレの設置 (施設数)	_	_	_	_	_	1	0	_	1	26
割合	_	-	_	_	-	100.0%	0.0%	_	50.0%	72.2%

※自動車ターミナル法に基づくバスターミナル:乗合バスの旅客の乗降のため、乗合バス車両を同時に2両以上停留させることを目的とした施設で、道路の路面や駅前広場など一般交通の用に供する場所以外の場所に同停留施設を持つものをいう。

# バリアフリー状況:航空旅客ターミナル



- 平均利用者数が2,000人/日以上の航空旅客ターミナルにおけるバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和5年度末時点の<u>段差の解消、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備及び障害者用トイレの設置の整備状況は100%を達成</u>している。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
航空旅客ターミナル数	1	-	_	-	3	3	_	_	7	43
(うちトイレ設置施設数)	1	-	_	I	3	3	-	-	7	43
段差の解消(施設数)	1	-	-	-	3	3	_	_	7	43
割合	100.0%	-	_	ı	100.0%	100.0%	_	_	100.0%	100.0%
視覚障害者 誘導用ブロック(施設数)	1	-	_	-	3	3	_	_	7	42
割合	100.0%	_	_	-	100.0%	100.0%	_	_	100.0%	97.7%
案内設備	1	-	_	-	3	3	_	_	7	41
割合	100.0%	-	_	-	100.0%	100.0%	_	_	100.0%	95.3%
障害者用トイレの設置 (施設数)	1	-	_	-	3	3	_	_	7	43
割合	100%	_	_	_	100.0%	100.0%	_	_	100.0%	100.0%

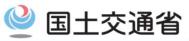
# バリアフリー状況:旅客船ターミナル



- 平均利用者数が2,000人/日以上の旅客船ターミナルにおけるバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和5年度末時点の<u>段差の解消、視覚障害者誘導用ブロック、案内整備及び障害者用トイレの設置の整</u> 備状況は**100%を達成**している。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
旅客船ターミナル数	-	_	_	_	-	_	2	_	-	17
(うちトイレ設置施設数)	-	-	-	-	-	-	2	-	-	17
段差の解消(施設数)	-	-	_	_	-	_	2	_	-	16
割合	_	_	_	_	-	_	100.0%	_	-	94.1%
視覚障害者 誘導用ブロック(施設数)	-	-	_	_	_	_	2	_	-	14
割合	_	_	_	_	_	_	100.0%	_	_	82.4%
案内設備	_	_	_	_	-	_	2	_	-	11
割合	_	_	_	_	_	_	100.0%	_	-	64.7%
障害者用トイレの設置 (施設数)	_	-	_	_	-	-	2	-	-	16
割合	_	_	_	_	-	_	100.0%	-	-	94.1%

# バリアフリー状況:鉄軌道車両、旅客船



### 【鉄軌道車両】

- ・ 鉄軌道車両は令和7年度までに総車両数のうち70%について、移動等円滑化を実施することとされている。
- 令和5年度末時点の整備状況は80%を超えて導入されている。

整備目標 2025年度末までに70%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
鉄軌道車両総数	79	67	57	1,422	1,082	21,743	1,759	31	26,240	51,868
基準適合車両数	49	60	21	1,168	520	17,545	1,725	27	21,115	31,047
割合	62.0%	89.6%	36.8%	82.1%	48.1%	80.7%	98.1%	87.1%	80.5%	59.9%

<sup>※</sup>都県別の考え方は、本社所在地で割り振っている。

### 【旅客船】

- ・ 一般旅客定期航路事業及び旅客不定期航路事業の用に供す旅客船のうち令和7年度までに<u>60%に</u>ついて 移動等円滑化を実施することとされている。
- 令和5年度末時点の整備状況は<u>約55%導入</u>されている。

整備目標 2025年度末までに60%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
旅客船総数	3	3	ı	_	-	21	21	3	51	657
基準適合船舶数	2	1	-	_	_	15	9	1	28	380
割合	66.7%	33.3%	-	_	_	71.4%	42.9%	33.3%	54.9%	57.8%

# バリアフリー状況:バス車両、タクシー車両



### 【バス車両】

- バス車両は、令和7年度までに総車両数から適用除外認定車両を除いた車両数のうち80%について、 ノンステップバスを導入して移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和5年度末時点の整備状況は<u>約83%導入</u>されている。

整備目標 2025年度末までに80%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
基準適合車両数	784	434	330	1,820	1,509	6,860	4,056	233	16,026	44,336
ノンステップバス車両数	616	266	249	1,620	1,041	6,239	3,111	149	13,291	31,269
割合	78.6%	61.3%	75.5%	89.0%	69.0%	90.9%	76.7%	63.9%	82.9%	70.5%

#### ※適用除外認定車両を除く

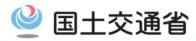
都県別の考え方は、バス事業者の営業所単位で運輸局に報告されたものの積み上げ。

### 【タクシー車両】

- ・福祉タクシー車両は、令和7年度までに全国で約90,000台導入することとしている。
- ・令和5年度末時点の整備状況は関東管内では27,000台超えの導入となっている。

整備目標 2025年度末までに90,000台	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
福祉タクシー基準適合車両数	291	221	222	1,500	1,915	20,177	2,661	151	27,138	52,553
うちUDタクシー車両数	130	185	84	1,230	1,563	19,530	2,141	98	24,961	39,708

# バリアフリー状況:都市公園



### 【都市公園(2ha以上)】

- ・園路及び広場は令和7年度までの<u>70%</u>整備目標に対し、令和5年度末時点の整備状況は<u>約62%</u>となっている。
- ・駐車場は令和7年度までの<u>60%</u>整備目標に対し、令和5年度末時点の整備状況は<u>約57%</u>となっている。
- ・便所は令和7年度までの<u>70%</u>整備目標に対し、令和5年度末時点の整備状況は<u>約64%</u>となっている。

#### ① 園路及び広場

整備目標 2025年度末までに70%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	256	251	230	445	440	511	479	62	188	2,862	9,542
基準適合数	119	150	105	319	246	357	342	30	116	1,784	6,121
割合	46.5%	59.8%	45.7%	71.7%	55.9%	69.9%	71.4%	48.4%	61.7%	62.3%	64.1%

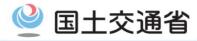
#### ② 駐車場

整備目標 2025年度末までに60%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	210	198	181	346	233	205	177	62	175	1,787	6,070
基準適合数	91	92	75	207	160	142	110	38	100	1,015	3,406
割合	43.3%	46.5%	41.4%	59.8%	68.7%	69.3%	62.1%	61.3%	57.1%	56.8%	56.1%

### ③ 便所

整備目標 2025年度末までに70%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	250	252	227	432	402	502	451	70	197	2,783	9,094
基準適合数	140	142	109	266	243	373	316	43	137	1,769	5,818
割合	56.0%	56.3%	48.0%	61.6%	60.4%	74.3%	70.1%	61.4%	69.5%	63.6%	64.0%

# バリアフリー状況:特定路外駐車場



### 【特定路外駐車場】

・令和7年度までの<u>75%</u>整備目標に対し、令和5年度末時点の整備状況は<u>約72%</u>となっている。

整備目標 2025年度末までに75%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	76	53	28	188	171	118	199	2	87	922	2,929
基準適合数	42	44	23	151	129	82	141	2	52	666	2,209
割合	55.3%	83.0%	82.1%	80.3%	75.4%	69.5%	70.9%	100.0%	59.8%	72.2%	75.4%

※特定路外駐車場:駐車の用に供する部分が500㎡以上、かつその利用に対して料金を徴収している路外駐車場のうち、道路付属物であるもの、公園施設であるもの、建築物であるもの、建築物に付随しているものを除いた駐車場。